

## 「紀伊長島駅乗務員配置廃止反対12・2集会」に 新幹線関西地方本部から7名の組合員が参加！



12月2日、紀伊長島東長島公民館に於いて名古屋地本主催の「紀伊長島駅乗務員配置廃止反対12・2集会」が開催され、新幹線関西地方本部から7名が参加し、新幹線関西地方本部を代表して原野地本執行委員が共に闘う連帯の挨拶を行いました。

この集会は、本年9月20日にJR東海会社が突如として「平成24年3月を以て紀伊長島駅の乗務員配置を解消する」と一方的に提案し、その理由として、①他の乗務員区に乗務員養成の負担が掛かっている。②乗務員行路の作成が容易になる。③南勢地区の社員の減少により、要員確保が困難である。④管理者の再配置ができる。ことなどを挙げているのです。

今回の会社の提案の背景には、どんなことがあっても2027年までに、リニア中央新幹線を開業させることを目的にした「徹底した効率化」と「経費削減」を推し進める為、安全よりも利益優先の会社姿勢の現れなのです。私たちは、重要な労働条件の変更、安全問題に大きく関わる重大な提案に対し、団体交渉すら行わない組合軽視の会社の姿勢と、なによりも働く者の生活基盤を奪うこの提案に、断固反対し、闘う意志を明らかにしています。

**JR東海会社は、社員の生活基盤の変更、安全確保、公共交通性を奪う  
「紀伊長島駅乗務員配置解消」提案をただちに撤回せよ！！**